取扱説明書

femimi
フェミミ

ボイス　モニタリング　レシーバー
VMR-M800

このたびは、パイオニアの製品をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。ご使用の前にこの「取扱説明書」をよくお読みの上、『安全上のご注意』に従い正しくお使いください。またお読みになった後は大切に保管してください。

Pioneer

INDEX

もくじ

お使いになる前に

準備

使い方

その他

安全上のご注意

安全に正しくお使いいただくために、必ずお守りください。

●ご使用の前にこの「安全上のご注意」と「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。
●お読みになった後は、いつでも見られる所に保管してください。

この安全上のご注意、取扱説明書および製品への表示は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

警告 この表示の欄は「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。

注意 この表示の欄は「人が軽傷を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容」を示しています。

絵記号の例

このような絵表示は、注意（警告を含む）しなければならない内容です。

このような絵表示は、禁止（やってはいけないこと）の内容です。

このような絵表示は、必ず行っていただく強制の内容です。

警告

異常があったときは、ACアダプターのプラグを抜く

●内部に金属や水などの液体が入ったとき
●落下などで本体(外装ケース)が破損したとき
●煙や異臭、異音が出たとき
●ACアダプターのコードやプラグが破損・変形しているとき
●本体に触れビリビリと電気を感じるとき
●手で触れられないほど熱いとき

・そのまま使うと、火災、感電の原因となります。
販売店にご相談ください。

本機の上に植木鉢、液体入りの容器や小さな金属物を置かない

・こぼれたり、中に入ったとき、火災、感電の原因となります。

風呂場やシャワー室では使用しない

・火災・感電の原因となります。

付属以外のACアダプター、充電器は使わない

・機器本来の性能が出ないことや、電流容量不足による発熱から火災・感電の原因となることがあります。

この機器は、日本国内のみで使用する

・日本国以外の地域では使用できません。

自転車、オートバイ、または自動車などの運転中には絶対に使用しない

・運転中に使用すると、交通事故の原因になります。

踏切や駅のホーム、車道、工事現場など、危険な場所では使用しない

・周囲の音が聞こえず、不慮の事故の原因となります。

注意

ACアダプターや充電器は、布や布団で覆ったり包んだり、ホットカーペットなどの上やコタツの中で使用しない

・熱がこもり、ケースが変形し、火災の原因となります。
・風通しの良い状態で使用してください。

通電中のACアダプターに長時間皮膚を触れさせない

・低温やけどの原因となることがあります。

油煙や湯気の当たるところ、湿気やほこりの多い場所に置かない

・電気が油分や水分、ほこりに伝わり、火災や感電の原因となることがあります。

電源を入れる前には音量を小さくする

・突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。

ACアダプターのコード・プラグは破損するようなことをしない（傷つける、加工する、無理に曲げる、熱器具に近づける、加熱する、ねじる、引張る、束ねる、重い物を載せるなど）

・傷んだままの使用は、火災・感電の原因となることがあります。
・ACアダプターのコード・プラグの修理は、販売店にご相談ください。

ACアダプター本体にコードをグルグル巻き付けて使用しない

・異常発熱により火災・感電の原因となることがあります。

本機、ACアダプターを乱暴に扱わない

・落としたり、強い衝撃を与えると、機器が壊れ、けがや火災・感電の原因となることがあります。

ACアダプターのプラグは根元まで確実に差し込む

・差し込みが不完全ですと感電や発熱により火災の原因となることがあります。
・傷んだプラグやゆるんだコンセントは使用しないでください。

ACアダプターのプラグをコンセントから抜くときは、ACアダプターのコードを引張らない

・コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
・必ずプラグを持って抜いてください。

ACアダプターのプラグのほこりなどは定期的にとる

・プラグの刃や刃の付近にほこりや金属物が付着していると、火災や感電の原因となることがあります。
・定期的にACアダプターのプラグを抜き、乾いた布などで拭いてください。

旅行などで長期間ご使用にならないときは、必ずACアダプターをコンセントから抜く

・火災の原因となることがあります。

他の機器との接続は指定のコードを使用する

・テレビ、オーディオ機器などに接続する場合は、各機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。

異常に温度が高くなるところに置かない

・外装ケースや内部部品が劣化するほか、火災の原因となることがあります。
・窓を閉め切った自動車の中や直射日光が当たる場所、ストーブの近くでは特にご注意ください。

ACアダプターを接続したままで移動しない

・接続した状態で移動させようとすると、コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
また、コードに引っかかってけがの原因となることがあります。

使用するときは、音量を上げすぎない

・耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力が大きく損なわれる原因となります。

肌に直接触れる部分に異常を感じたら使用を中止する

・そのまま使用するとかぶれや炎症などの原因となることがあります。
・医師にご相談ください。

イヤホンチップ、クリップ、電池ぶた、電池など小さい部品は幼児の手の届くところに置かない

・万一飲み込んだ場合はただちに医師にご相談ください。

本機に水を入れたり、ぬらさない

・火災・感電の原因となることがあります。
・雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

ぬれた手で、ACアダプターのプラグの抜き差しはしない

・感電の原因となることがあります。

分解・改造しない

・内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因となることがあります。
・内部の点検・整備・修理は、販売店にご依頼ください。

お手入れはACアダプターをコンセントから抜いて行う

・感電の原因となることがあります。

充電終了後は、ACアダプターをコンセントから抜く

・そのままにしておくと、発熱、発火、火災の原因となることがあります。

ピーピー音がするときは、使用しない。

・そのままご使用になりますと、耳を傷めることがあります。音量を下げてお使いください。

電池についての安全上のご注意

電池は使用形態や使用環境、保存状態などによって、液漏れ・破裂・発熱・発火などで、けがや機器故障の原因となることがありますので、下記の注意事項を必ずお守りください。

本機では以下の電池をお使いいただけます。電池の種類については、電池本体上の表示をご確認ください。

種　類		本機での充電	使 用
充電池	単4　付属の専用ニッケル水素電池	○	○
	単4　市販ニッケル水素電池	×	○
乾電池	単4　アルカリ乾電池	×	○
	単4　マンガン乾電池	×	○

充電池について

●**電池の液が目に入らないよう十分注意する。**
万一目に入ったときは失明などのおそれがありますので、目をこすらず水道水などのきれいな水で十分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。
●**充電は付属の充電器を使用する。**
●**機器の表示に合わせて+と−を正しく入れる。**
●**付属の電池は本機以外で使用しない。**
●**火の中に投入したり、加熱、分解、改造などしたり、ショートさせたりしない。**
●**電池に直接はんだ付けしない。**
●**電池を変形させたり、(+)端子部にあるガス抜き構造の穴をふさがない。**
●**釘をさす、ハンマーで叩く、投げつけるなどして強い衝撃を与えない。**
●**火のそばや直射日光の当たるところ・炎天下の車中など、高温の場所で使用・保管・放置しない。**

●**電池を水などでぬらさない。**
●**電池は、乳幼児の手の届かないところに置く。**
●**コイン、キー、ネックレスなどの貴金属と一緒に携帯・保管しない。**

●**筒型電池の外装ビニールチューブや電池パックのケースなど、はがしたり、解体したりしない。**
●**充電が所定時間を超えても完了しないときは、充電をやめる。**
●**電子レンジや高圧容器に入れない。**
●**電池の使用、充電、保管時に異常を感じたら使用しない。**
異臭、発熱、変色、変形、その他今までと異なることは、発熱、破裂、発火のおそれがあります。
●**電池が漏液したり異臭がするときは、ただちに火気から遠ざける。**
電解液に引火し、破裂、発火のおそれがあります。
●ご使用済みの電池は一般家庭ごみとして棄てないで、最寄りの「リサイクル協力店」にご持参いただくか、設置してある「小形充電式電池リサイクルBOX」に入れてください。

●**電池の充電や放電中に、可燃物を載せたり、覆ったりしない。**
●**電池は所定の充電時間以上充電しない。**
●**電池の使用後は機器のスイッチを切る。**
●**電池を使用しないとき、長期間機器を使用しないときは、電池を取り出しておく。**
●**電池を廃棄する際、リード線や金属端子が露出しているものは、ビニールテープなどで絶縁する。**
●**電池をはじめて使用する際、さびや異臭、発熱、その他異常と思われたときは使用しない。**

Ni-MH

お願い
使用済み充電式電池は貴重な資源です。端子（金属部分）にテープを貼るなどの処理をして、充電式電池リサイクル協力店にご持参ください。
充電式電池の回収・リサイクルおよびリサイクル協力店については、
社団法人電池工業会ホームページ
http//www.baj.or.jp/ を参照してください。

乾電池について

●**電池の液が目に入らないように十分注意する。**
万一目に入ったときは失明などのおそれがありますので、目をこすらず水道水などのきれいな水で十分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。

●**電池は、乳幼児の手の届かないところに置く。**
電池を飲み込んだ場合は、すぐ医師に相談してください。
●**電池の液に直接触れない。**
万一皮膚や衣服に付着した場合、傷害を起こす原因となることがありますので、すぐにきれいな水で洗い流してください。
また、万一電池の液をなめてしまったときは、すぐにうがいをして医師に相談してください。
●**機器の表示に合わせて+と−を正しく入れる。**
●**充電しない。**
●**ショート、加熱、分解、火に入れるなどしない。**
●**コイン、キー、ネックレスなどの貴金属と一緒に携帯・保管しない。**
●**使い切った電池や長期間機器を使用しないときはすぐに電池を取り外す。**

●**外装のビニールチューブをはがしたり傷つけたりしない。**
●**落下させたり、投げつけたりして強い衝撃を与えない。**
●**変形させない。**
●**電池に直接はんだ付けしない。**
●**火のそばや直射日光の当たるところ・炎天下の車中など、高温の場所で使用・保管・放置しない。**
●**電池を保管する場合および廃棄する場合は、テープなどで絶縁する。**
●**電池を水などでぬらさない。**
●**指定された電池を使用する。**
●不要になった電池を破棄する場合は、各地方自治体の条例に従って処理してください。

主な特長

日常の会話、お部屋でのテレビ鑑賞などでの音声聞き取りにお使いいただけます。
また講演会·会議など、離れた音声の聞き取りや、劇場·スタジアムなどの臨場感ある音声の聞き取りなど、いろいろな使い方ができます。

●両耳で聞くステレオ方式ですので、自然な聞こえが得られます。

●モードボタンを押すことで、使用する場面に合わせた音声に変えられます。

●本機を使用したまま通話ができます。

●マイクロホンは本体と別になっていますので、不快な衣擦れ音がありません。

●ダイナミック型のイヤホンを採用していますので、自然な音質が得られます。

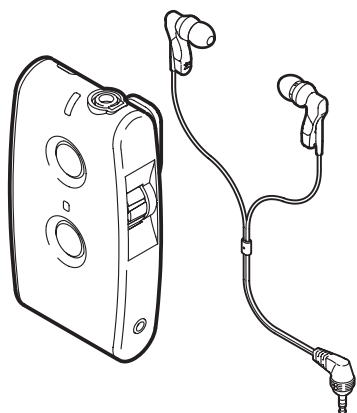
●ALC(自動音量調整回路)の採用により、突然の大きな音から耳を保護します。

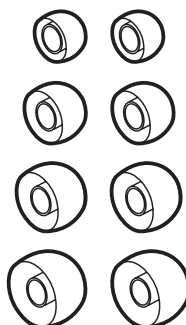
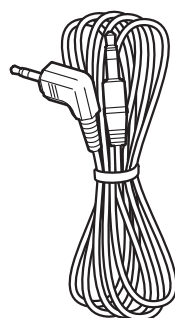
●外部入力端子の採用により、音楽プレーヤーなどを接続して音楽などを聞きながら周囲の音が聞き取れます。

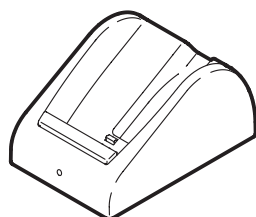
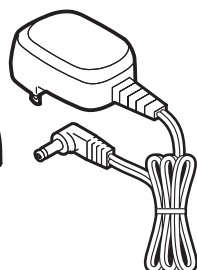
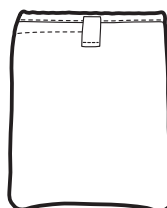
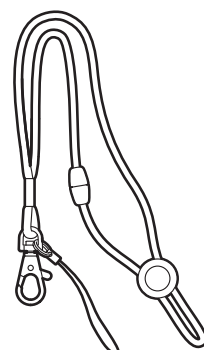
●付属の充電器に本体を置くだけで簡単に充電できます。

※本製品は難聴の方の聞こえの改善を目的とした製品(補聴器)ではありません。

製品の確認

本機をお使いになる前にすべてそろっているかお確かめください。

●フェミミ本体と
イヤホンマイク

●クリップ

●イヤホンチップ
XS･S･M･L×各2個
（シリコンゴム）

●外部入力用
コード

●専用単4形
充電池

●充電器

●ACアダプター

●収納ポーチ

●ストラップ

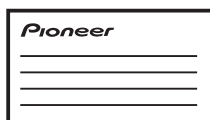
●取扱説明書
（本書）

●簡単マニュアル

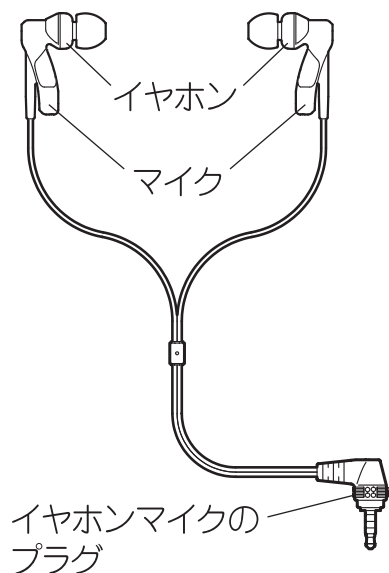
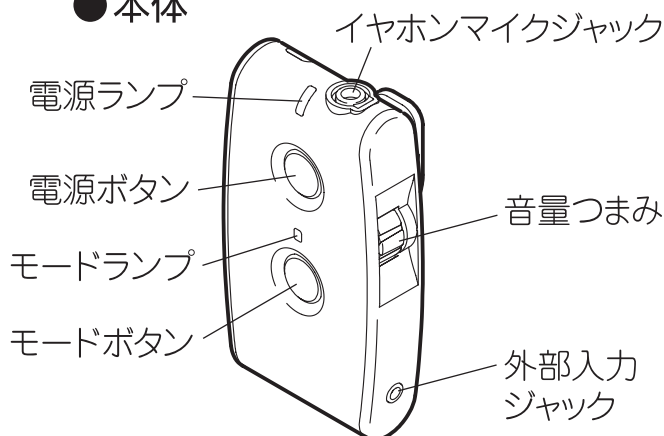
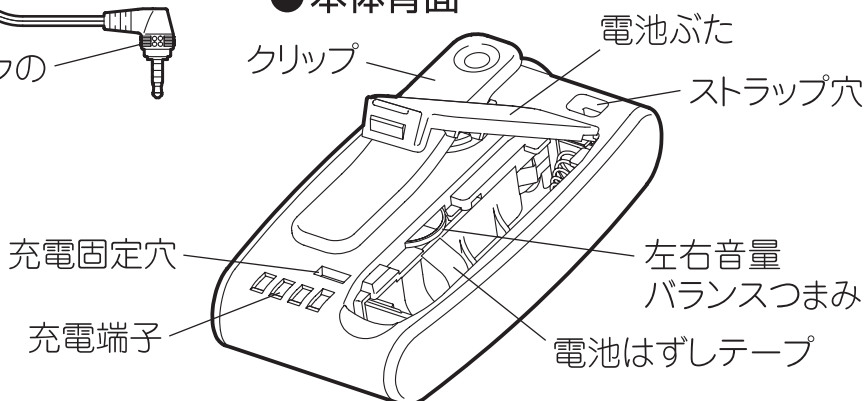
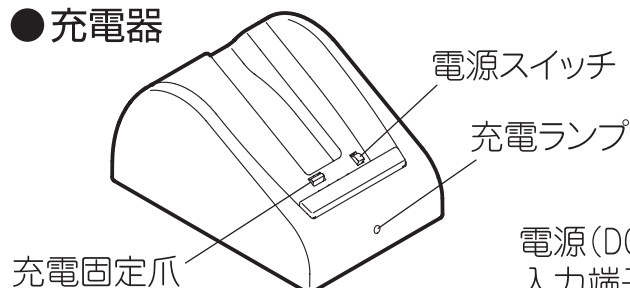
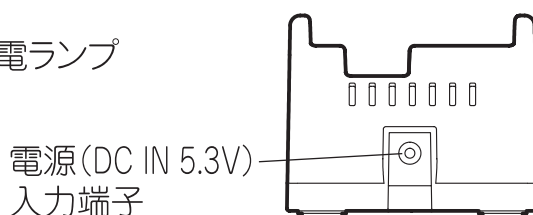
●保証書

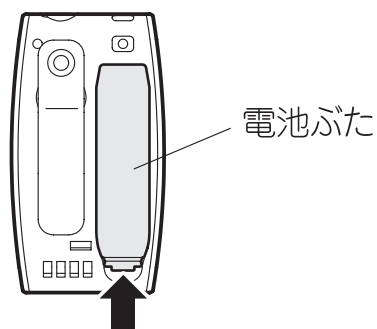
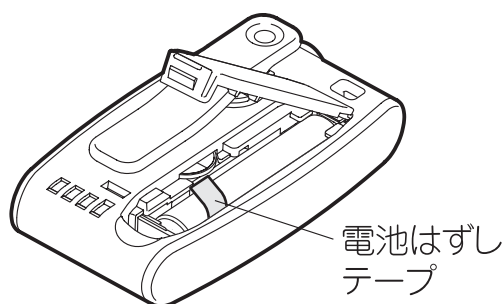
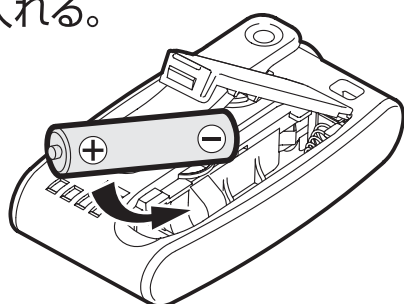
●ご相談窓口･
修理窓口のご案内

●サポート
シート

始めに

製品に同梱されている充電池は自己放電により残量が少なくなっている場合があります。始めは充電してからお使いください。

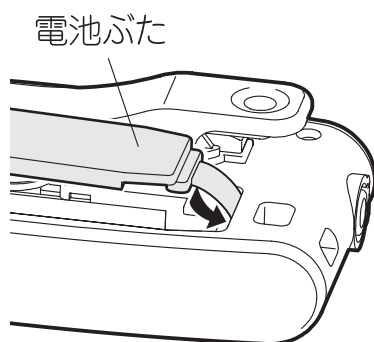
以降のページを参照の上ご使用ください。

各部の名称

電池の入れ方

1. 電池ぶたの矢印部分を押して開ける。

2. 付属の充電池をマイナス側から入れる。

※赤い電池はずしテープが電池の上に出るように入れてください。

3. 電池ぶたを閉じる。

電池ぶたを取り付けゴムでつながれている部分に差し込み閉じてください。

※赤い電池はずしテープは電池ぶたの中に入れてください。
※電池ぶたと本体は取り付けゴムでつながれています。
強く引っ張るとゴムが電池ぶたから外れますが、手で取り付けられます。

●電池や電池ぶたを誤って飲み込まないように、小児の手の届かないところに保管してください。

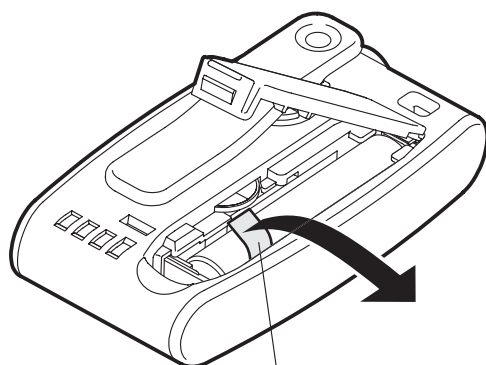
電池の使用時間の目安

付属充電池	：	約24時間 (注1)
アルカリ電池	：	約30時間 (注1)
マンガン電池	：	約15時間 (注1)

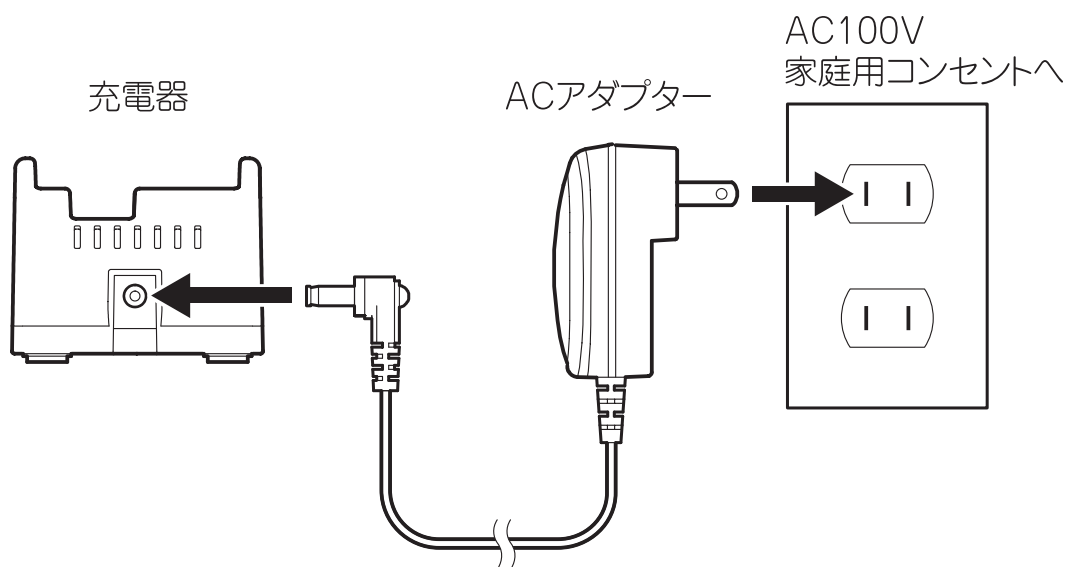
（注1）周囲の温度や使用状況により使用可能時間は異なる場合があります。

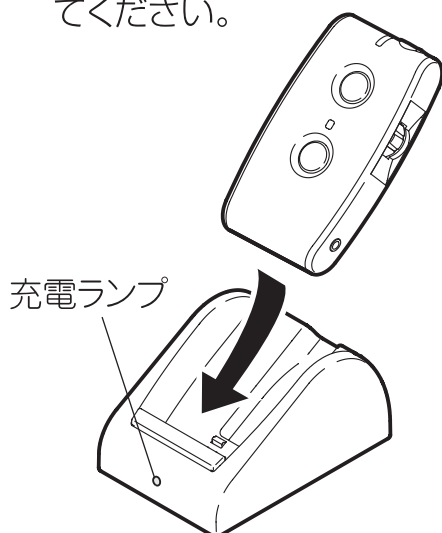
電池のはずし方

1. 電池ぶたを開ける。
2. 赤い電池はずしシートを引っ張ると電池が外れる。

※ばね端子のため、電池が飛び出る場合があります。
注意してゆっくり引っ張ってください。

充電の仕方

はじめてお使いになるときは、必ず充電してください。

1. 充電器の電源（DC IN 5.3V）入力端子に、付属のACアダプターを接続し、コンセントに差し込む。

2. 本体を充電器の上に置く。

充電器に本体がはまり、「カチッ」という挿入感があるまでしっかり入れてください。

本体を入れると、充電器の電源スイッチが押されて充電器の電源が入ります。
充電が正常に始まると充電ランプが赤く点灯します。

※本体の電源が入っている状態で充電すると強制的に本体の電源が消えます。充電中はご使用いただけません。
※正常に充電されていないと充電ランプが赤く点滅します。付属の専用充電池が本体に入っているかご確認ください。

準
備

3. 充電ランプが消灯したら充電完了。

本体を上側に持ち上げて取り外してください。
※取り外すときは、イヤホンコードを引っ張らないでください。

付属の専用充電池での充電時間と使用時間の目安

充電時間	：	最大3.5時間 (注1)
使用可能時間	：	約24時間 (注2)

(注1) 使いきった電池を満充電する場合の目安です。
(注2) 周囲の温度や使用状況により使用可能時間は異なる場合があります。

注意

●付属の専用充電池のみ充電できます。市販の充電池や乾電池は充電できません。
●製品の仕様により、充電器の電源スイッチを操作することでランプが全て消えた状態となり、ACアダプターをコンセントから抜いた状態と変わらなくなる場合がありますが、電源の供給は停止していません。製品を電源から完全に遮断するためには、ACアダプターをコンセントから抜く必要があります。充電器はコンセントの近くで、ACアダプターに容易に手が届くように設置してください。ACアダプターを長時間差したままにすると、火災の原因となることがあります。

充電時のご注意

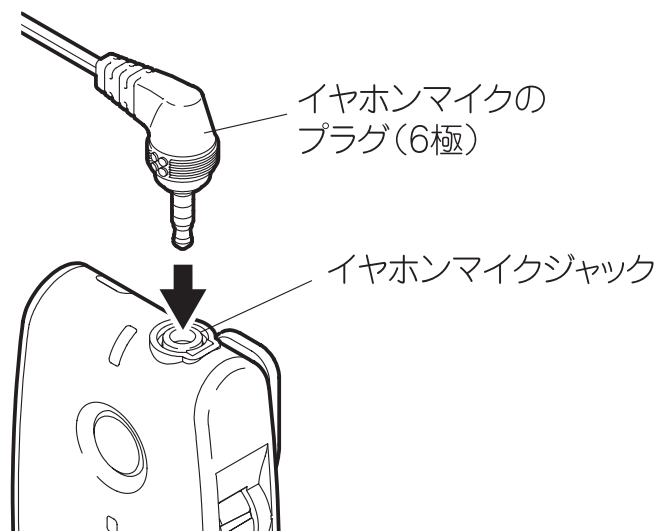
●充電器、本体の充電端子は時々乾いた布で拭いてください。
●本機では付属の充電池以外は充電しないでください。
●充電池は化学反応を利用しています。周囲の温度の影響を受けやすいため、充電は0 ℃～40 ℃で行ってください。この温度範囲外で充電されると保護回路が働き、充電時間が長くなることがあります。
●充電終了直後に再度充電する場合、充電時間が長くなることがあります。
この現象は電池の温度が上昇し保護回路が働き、充電のための電流が流れなくなっているためですので異常ではありません。本体を冷ますことにより再度通常の時間で充電ができるようになります。
●ホットカーペットの上やストーブの前面、直射日光の強いところ、炎天下の車内など、高温になる場所で充電しないでください。充電器内蔵の温度保護機能により充電を停止することがあります。この場合は満充電になりません。
●充電池は使用していない間も少しずつ放電します。使用せずに放置した電池は充電してからお使いください。
●充電器をご使用にならないときは、ACアダプターをコンセントから抜いてください。
●必ず付属のACアダプターをお使いください。
●充電しても使用時間が短くなった場合は、充電池の寿命が考えられます。新しい充電池とお取り替えください。

使用のアドバイス

●外出時などで充電ができない場合は、市販の単4形充電池、単4形乾電池でも本機をお使いいただけます。
※ただし、市販の充電池は本機で充電できません。
　また、乾電池は充電できません。

イヤホンマイクの接続

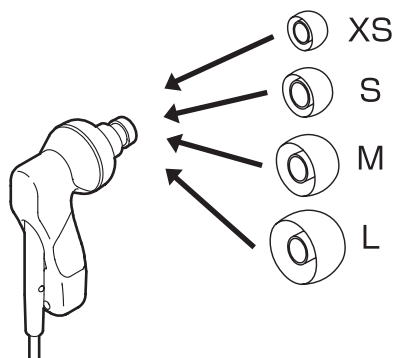
イヤホンマイクのプラグをイヤホンマイクジャックにしっかりと差し込む。

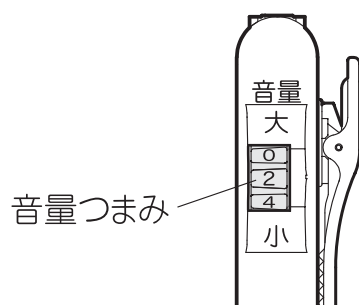
※「カチッ」とした挿入感があるまでしっかりと差し込んでください。

●他のヘッドホンなどのプラグを挿さないでください。
専用のイヤホンマイクでのみ使用できます。

●電源を入れた状態でプラグを抜き差ししないでください。

イヤホンチップのサイズ調整

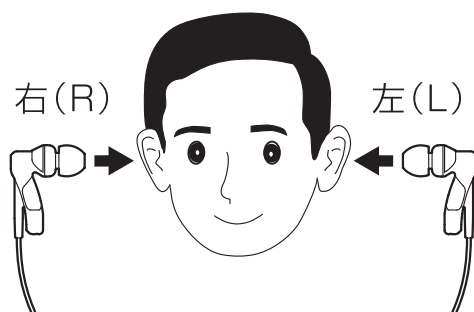
この製品はあらかじめ（M）サイズのイヤホンチップが装着されています。サイズの合わない場合は（XS）（S）（L）のチップサイズに交換してください。

※交換はチップ部分だけを引っ張れば簡単に外せます。装着は奥まで押し込んでください。

使い方

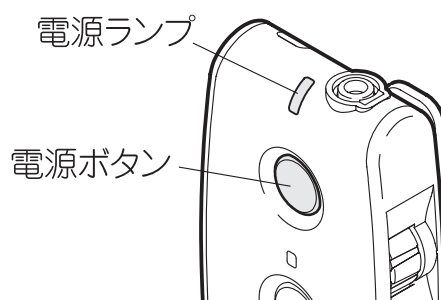
1.音量つまみを“2”に合わせる。

2.イヤホンを耳に付ける。

※イヤホン装着時、右･左を確認して奥まで差し込んでください。

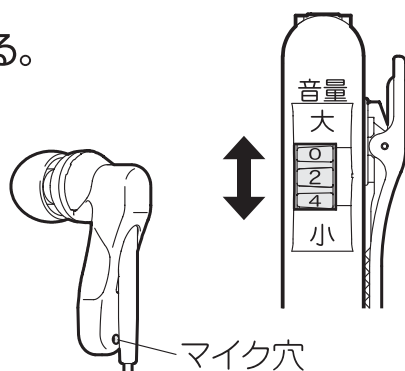
※左右両側を付けてください。片方を外してご使用になりますと、ピー音(ハウリング)が出やすくなります。

右(R)　左(L)

3.電源ボタンを押す。

電源が入ると電源ランプが青色に点灯します。

※電池の残量が少なくなっている場合は電源ランプが赤く点滅し、イヤホンからピピッという音が3回ずつ30秒ごとに出ます。
充電するか、もしくは別の電池と交換してください。

4.音量つまみを回して音量を調整する。

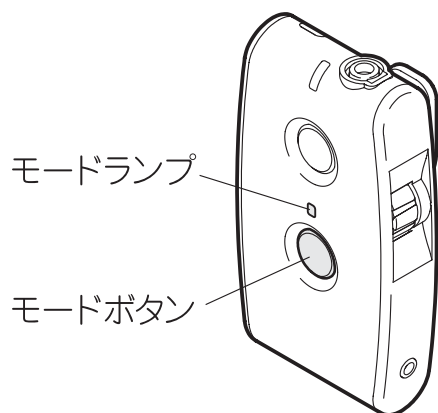
数字を大きくすると、音量も大きくなります。

※イヤホンマイク外側にあるマイク穴に手をかざすとピーという音(ハウリング)が出ることがあります。
手を離すか、音量を下げてください。

5.使い終わったら、電源ボタンを押す。

電源が切れて電源ランプが消灯します。

場面に合わせて聞く

本機では使用する場所や聞きたいものに合わせた聴こえモードに変えられる機能があります。

各聴こえモードの特徴

通常モード（ランプ：青点灯）
日常生活の中で使用するのに適しています。

会話モード（ランプ：緑点灯）
会話や会議での使用に適しています。

テレビモード（ランプ：赤点灯）
テレビの音や音楽を聴くのに適しています。

電話モード（ランプ：緑点滅）
通話中の使用に適しています。
（21ページ参照）

聴こえモードを変える

1.モードボタンを押す。

モードランプが点灯し、色によって現在の状態を確認できます。
※一度押しただけではモードは切り替わりません。

通常モード：	**青点灯**
会話モード：	**緑点灯**
テレビモード：	**赤点灯**

一度押してから10秒間操作しないとモードランプは消灯します。

2.モードランプ点灯中にもう一度モードボタンを押す。

ランプ点灯中にボタンを押すとモードが順番に切り替わります。

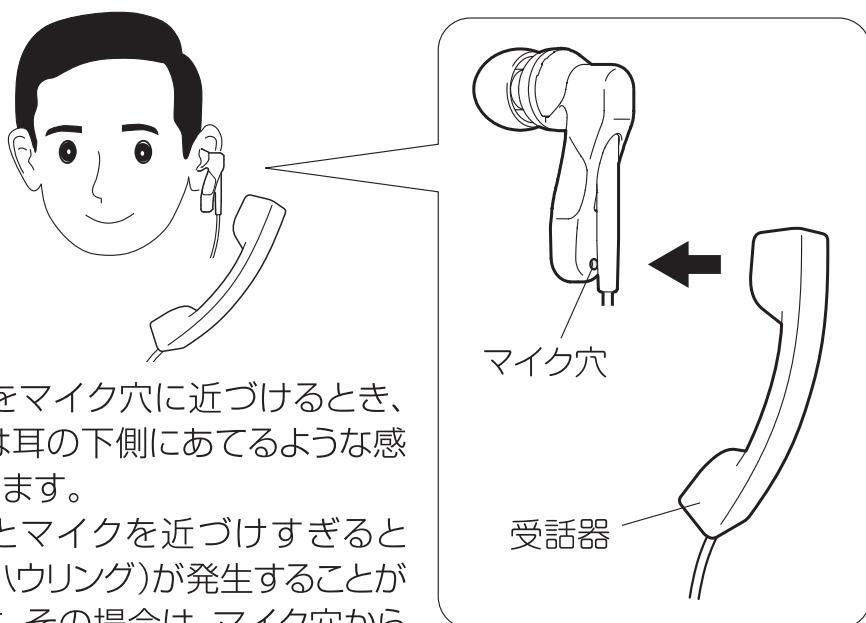
場面にあったお好みのモードでご使用ください。

電話音声を聞く

本機を使用したまま通話するのに適した聴こえモードに変えられる機能があります。

電話をする

1.受話器をマイク穴の周りに近づける。

電話の音声が最もよく聞こえる位置へ受話器を動かして探してください。

※受話器をマイク穴に近づけるとき、受話器は耳の下側にあてるような感覚になります。
※受話器とマイクを近づけすぎるとピー音(ハウリング)が発生することがあります。その場合は、マイク穴から受話器を少し離してお使いください。
※携帯電話でもお使いいただけます。

2.モードボタンを2秒間以上長押しする。

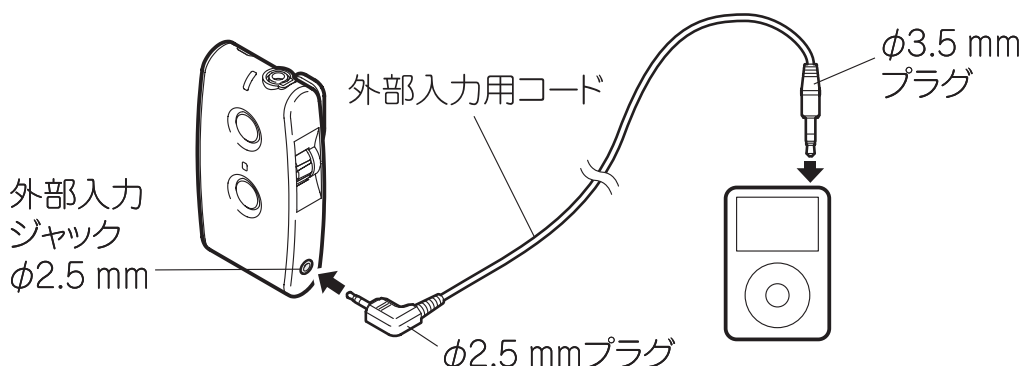
長押し中にモードランプが緑色の早い点滅に変わったら、モードボタンから指を離してください。
モードランプは早い点滅のあと、ゆっくりと点滅して電話モードに切り替わったことが確認できます。続けて通話してください。

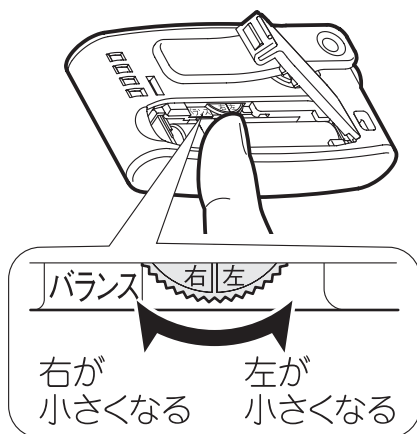
3.電話を切った後、モードボタンを短く押す。

電話モードからその前に選んでいたモードに戻ります。
モードランプも前の色に戻りますので状態を確認できます。

外部入力の使い方

外部入力ジャック（φ2.5 mmステレオミニジャック）に、付属の外部入力用コードで音楽プレーヤーなどを接続すると、周りの音を聞くと同時に音楽も聞けます。接続するときは、接続する外部機器の取扱説明書をよくお読みください。

●接続する前には、外部機器の音量を小さくしてください。突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。

●φ3.5 mmの音声出力を持つ機器に接続できます。
●接続した外部機器の音量は、本機の音量つまみを回しても調整できません。外部機器の音量は、外部機器側で調整します。
●本機をラジオに近づけると、ラジオからノイズが出る場合があります。その場合は本体とラジオを離してご使用ください。

左右のバランス調整

左右音量バランスつまみで左右の音量バランスを調整することができます。

●つまみを反時計回りに回すと左の音量が小さくなり、時計回りに回すと右の音量が小さくなります。
●右/左を表示しているラベルの赤白の境界線が、左右均等な音量になる中心位置です。中心位置まで回すとつまみが一度引っかかります。

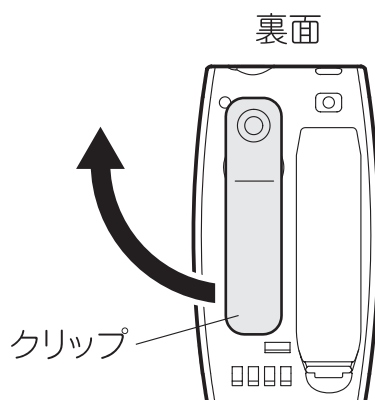
※出荷時は左右の音量を中心に合わせています。

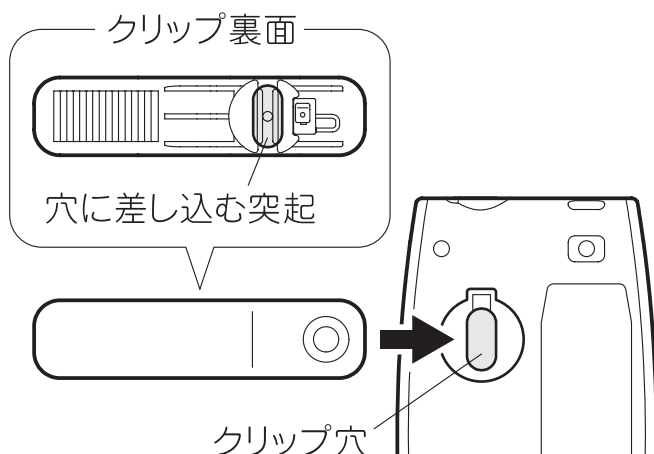
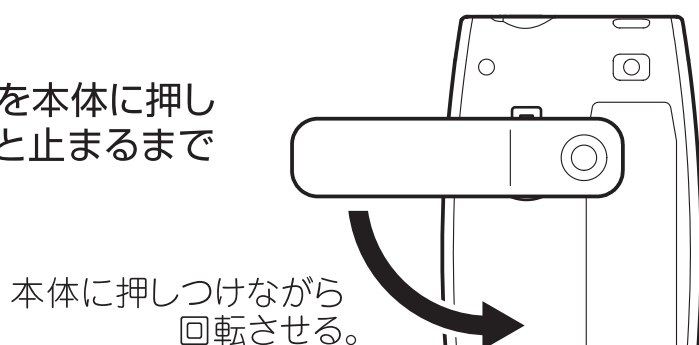
クリップを使う

付属のクリップをご使用になりますと胸ポケットなどに留めて使用することができます。クリップは取り外しできますのでしっかり固定して、本体を落とさないようにご注意ください。

クリップを外すとき

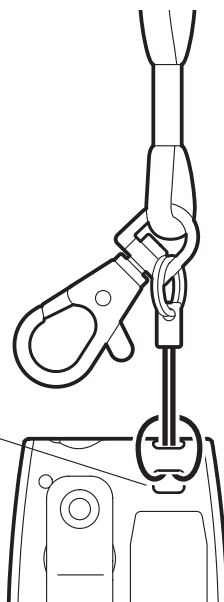
クリップの下側をつまみ、左に回す。

●クリップを誤って飲み込まないように、小児の手の届かないところに保管してください。

クリップを付けるとき

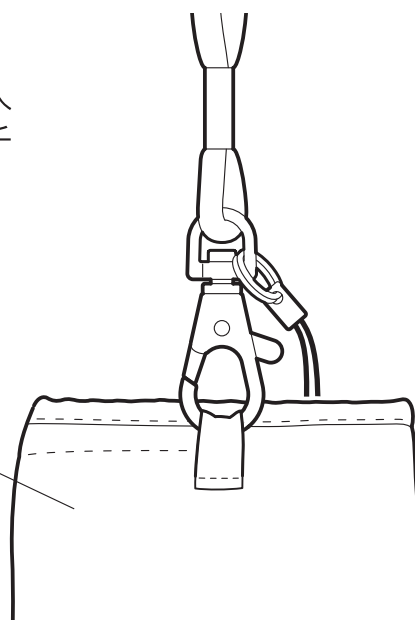
1. 本体裏面のクリップ穴に、クリップの突起の形が合うように図の向きで差し込む。

2. 差し込んだクリップを本体に押しつけながら、カチッと止まるまで矢印の方向に回す。

首にかけて使う

付属のストラップをご使用になりますと、本体を首からさげて使用することができます。胸ポケットなど、本体を入れる場所がない場合にご使用ください。

本体にストラップをつける

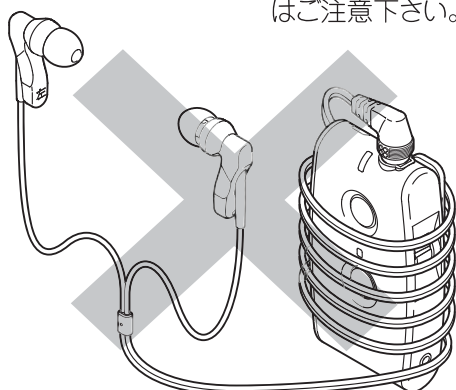
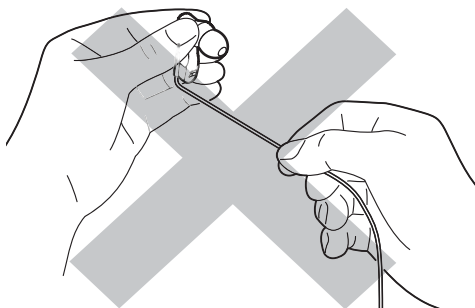
本体のストラップ穴にストラップのひもを通します。

ポーチにストラップをつける

付属の収納ポーチの中に本体を入れて、首から下げるときは、ポーチにストラップのフックを通します。

使い方

ご注意

イヤホンマイクの取り扱い

本製品に付属のイヤホンを収納する場合に製品本体に巻きつけたりしないでください。

コードブッシュ部に不必要な力が加わると断線する可能性がありますので、取扱いにはご注意下さい。

イヤホンを強く引っ張ったりしてコード部分に不必要な力を掛けないでください。

イヤホンのコードは通常使用では十分な強さに設定されておりますが、過度な力が加わったりしますと断線する原因となる場合があります。

- ●耳からイヤホンを外す際は、コードを引っ張らずに本体を持って外してください。イヤホンチップが外れる場合があります。
- ●イヤホンチップが汚れた場合は本体から外し、うすめた中性洗剤で手洗いしてください。洗浄後は、水気をよく拭いてからご使用ください。
- ●イヤホンチップは長期の使用・保存により劣化するおそれがあります。劣化した場合は、お買い上げ店にご相談ください。
- ●イヤホンを使用中、肌に合わないと感じたときはただちにご使用を中止してください。
- ●イヤホンマイクのプラグを抜き差しするときは、コードを引っ張らずに必ずプラグを持って抜き差ししてください。
- ●プラグ部分を汚れたままにしておくと音質が悪くなったり、音がとぎれたりすることがあります。時々柔らかい布でから拭きし、清潔に保ってください。
- ●汚れは、乾いた布で拭き取ってください。その際にスピーカーユニット部に息を吹きかけたりしないでください。
- ●イヤホンチップを誤って飲み込まないように、小児の手の届かないところに保管してください。

困ったとき

こんなときは	確認してください
音が出ない 音がひずむ	●電池のプラスとマイナスの向きを正しく入れる ●新しい電池に交換してみる ●イヤホンコードのプラグをしっかり接続する ●音量つまみを数字の大きい方に回してみる
ピーピー 音がする	●イヤホンをきちんと耳につける ●音量つまみで音量を下げる ●イヤホンチップのサイズを変える
充電できない	●乾電池が入っている → 付属の充電池を入れる ●付属以外の充電池が入っている → 付属の充電池を入れる ●充電池が劣化している → 充電池を交換する

使用上のご注意

お手入れの仕方

【製品について】

通常は、柔らかい布でから拭きしてください。汚れがひどい場合は水で5～6倍に薄めた中性洗剤に柔らかい布を浸してよく絞った後、汚れを拭き取り、その後乾いた布で拭いてください。
アルコール、ベンジン、シンナー、殺虫剤などが付着すると印刷塗料などがはげることがありますのでご注意ください。
また、化学ぞうきんなどをお使いの場合は化学ぞうきんなどに添付の注意事項をよくお読みください。

【付属のイヤホンチップについて】

イヤホンチップには、耳あかやゴミが詰まりやすいものです。詰まると音が小さくなったり、聞こえなくなるばかりか、イヤホンの故障の原因ともなります。時々外してぬるま湯などで洗い、乾いた布できれいに拭いてください。
また、イヤホンチップは消耗品ですので変色したり固くなったりします。このようなときは新しいものと交換してください。

取り扱いについて

●製品を落としたり、ぶつけたりなどの強いショックを与えないでください。故障の原因となります。
●製品を分解や改造などしないでください。保証の対象にならなくなります。

保管について

●長期間ご使用にならない場合は、電池を取り外して保管してください。
●次のような場所には保管しないでください。
・窓を閉めきった自動車の中や、直射日光が当たる場所、および暖房器具の近くなど温度が非常に高いところ
・ほこりの多いところ
・振動の多いところ
・風呂場など、湿気の多いところ

異常や不具合が起きたら

万一異常や不具合が起きた場合は、すぐに電源を切り、お買い上げ店、またはパイオニア修理受付窓口にご相談ください。所在地、電話番号は別添の「ご相談窓口・修理窓口のご案内」もしくは「サポートシート」をご覧ください。
また製品を使用中、肌に合わないと感じたときはただちに使用を中止してください。

保証とアフターサービス

保証書（別添）・・・・・・	保証書は必ず「販売店名・購入日」などの記入を確かめて販売店から受け取り、内容をよく読んで大切に保管してください。 **保証期間は購入日から1年間です。** 当社は、この製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、最低6年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
修理に関する・・・・・・・ ご質問、ご相談は	お買い上げの販売店、または最寄りのパイオニア修理受付窓口をご利用ください。所在地、電話番号は別添の「ご相談窓口・修理窓口のご案内」もしくは「サポートシート」をご覧ください。
保証期間中は・・・・・・・	修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書に記載されている当社保証規定に基づき修理いたします。 ※電池（消耗品）交換は有償サービスになります。
保証期間が・・・・・・・・・ 過ぎているときは	修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理いたします。
連絡して・・・・・・・・・・・ いただきたい内容	・ご住所・ご氏名・電話番号・製品名・型番・ご購入日 ・故障または異常の内容（できるだけ詳しく）

その他

仕 様

●最大出力音圧レベル ………………… 112 dBSPL
●最大音響利得 ……………………………… 42 dB
●電源……… DC1.2 V（単4形ニッケル水素電池×1）
※単4形乾電池も使用可能
●イヤホン部 …………………………… ダイナミック型
●マイク部 ……………… エレクトレットコンデンサー型
●外形寸法…40 mm（幅）×13.5 mm（奥行）×73 mm（高さ）
●質量 …………………………… 23 g（電池含まず）
●付属品
○クリップ
○イヤホンチップXS･S･M･L×各2個（シリコンゴム）
○外部入力用コード
○単4形ニッケル水素充電池×1本
○充電器（ACアダプター使用 充電時消費電力 2.7 W
待機時消費電力 0.2 W）
○ACアダプター
○収納ポーチ
○ストラップ（金属部：ニッケルメッキ加工
またはニッケル合金）
○取扱説明書（本書）
○簡単マニュアル
○保証書
○ご相談窓口･修理窓口のご案内
○サポートシート

本機の仕様および外観は改良のため
予告なく変更することがあります。

愛情点検

長年ご使用のボイスモニタリングレシーバーの点検を!

このような症状はありませんか
・ ACアダプターが異常に熱くなる。 ・ ACアダプターにさけめやひび割れがある。 ・ 電源が入ったり切れたりする。 ・ 本体から異常な音、熱、臭いがする。

ご使用中止
故障や事故防止のため、すぐに電源を切り、ACアダプターをコンセントから抜き、必ず販売店にご相談ください。

パイオニア株式会社 〒212-0031 神奈川県川崎市幸区新小倉1番1号

PRINTED IN CHINA

〈WRA1144-A〉